

財政の健全化について

近年の物価高や円安、人件費や資材の高騰の中、いくつかの大型事業の計画があるが、その事業名と経費について伺います。

含めた全体の概算事業費が約53億5,600万円となっている。

最後に、市民文化センター改修事業について、概算事業費が約23億100万円となっている。

大型事業実施に伴う財政運営への影響は。

企画財務部長 都市計画道路3・4・18号線整備事業については、市施工分が24億円となっている。

次に、結城南中学校区新設校建設事業について、校舎・環境整備・外構工事を

企画財務部長 大型事業の実施に不可欠である新たな

市債の借入れに伴い、市債残高や公債費が今後増加す

ることが推測されている。

今後、公債費が増加して

いくと、市民1人当たりの公債費負担額も同様に増加する見込みとなっている。

令和6年度の増収や財源確保にどう取り組むのか。

企画財務部長 第6次結城

市総合計画に基づき、ふるさと結城応援寄附金の推進と返礼品の拡充による増収などに取り組むとともに、企業版ふるさと納税寄附金

の活用や市有地の売却を進めていく。

そのほか、新たな工業用地の造成による企業誘致と雇用の確保に伴う市税の増収や、結城市公共施設等総合管理計画に基づく公共施設の適正維持による歳出の削減などを推進し、財源の確保に努めていく。

が必要なのは。

市長 財政的に厳しいところはありますが、工夫をしながらなんとか乗り切つて、結城の未来をさらに明るく確かなものにしていきたい。これらの大型事業が生み出す相乗効果を、市全体の発展につなげていきたい。

本市は歳入が200億円余り。約半分の100億円の事業が実施できる財政状況なのか。大型事業の見直し



迫る100億円事業の功罪！
立ち止まる勇気を！

1町4村の合併から70年
紬の街は…



沼田 育男
(ぬまた やすお)

録画映像
はこちら

